



今月の interviewer
大月短期大学
(左から)生江きらりさん
瀧沢菜々さん
湯井璃愛羅さん
上野祐佳さん

挑戦・人とのつながりが道を開く

“夢を叶える大月仕事人”の連載第17回目は、真木にある「ラトレイユ」の代表である小俣友里さんに、大月短期大学生がインタビューしました。



1. ジュエリーのことを分かりやすく教えていただきました。 2. 小俣さんがDIYしたお店でお話を伺いました。
3. お店に展示してあるジュエリーやアクセサリ。



【お客様の思いを形に】

直近の目標としては、地域を巻き込んでいろいろなイベントを企画したいと思っています。周辺にも手つかずの畑があるので、農業にもチャレンジして、採れた野菜でマルシェをしたら楽しいな、と考えています。大月にいるからこそできることがたくさんあるので、ジュエリーにとらわれずにやっていきたいなと思っています。

— 仕事をやる上で大切にしていることは何ですか？ —
ジュエリーを製作・修理する前のカウンセリングを大切にしています。お客様の思いを形として残すために、どのように気持ちを読み解くのが重要だと思います。

— ご職業について教えてください。 —
ジュエリストです。ジュエリーのスペシャリストになりたくてこの肩書を名乗っています。主にはお客様が持ち込みになった壊れたり、出番がなくなってきたジュエリーを新しく蘇らせるというお仕事です。ジュエリーコーディネーター一級という日本で46人しかいない資格



おまた ゆうり
小俣 友里さん

～プロフィール～
ジュエリーの専門家であるジュエリスト。銀座に本社を置くジュエリーのオーダーやリフォームを手がける会社「ラトレイユ」の代表。ラトレイユとはフランスワインの名称。

— ジュエリーを好きになったきっかけは何ですか？ —
ジュエリーは嗜好品、ぜいたく品という風に使われています。でも日常にジュエリーがあると心が豊かになると信じています。また、大切な人から譲り受けたジュエリーは唯一無二の宝物、お

— 大月の魅力・課題は何ですか？ —
大月の魅力は都心に近いのにたくさん自然があり、人が温かいところです。大月の課題は空き家が多いのに、空き家バンクに登録している方が少ないことです。だから大月に移住したいと思う方がいても物件があまりないと聞きました。そこをどう解決していくかが一番の課題だと思います。



— 私たち若者へのメッセージをお願いします。 —
チャレンジするってとても大事なことだと思います。失敗するかもしれないけど、そこに必ず学びがあるのでとにかく経験をすることを恐れないでほしいです。それから、夢は10回口にする、「叶」いますから自分の周りの人にどんな夢を語ってくださいね。

人生の大切な瞬間に立ち会える仕事

小俣さんは、失敗を恐れずに経験することと、人とのつながりを大切にされていました。ジュエリストの仕事は接客の中にストーリーがあり、お客様の人生の大切な瞬間に立ち会える仕事であることが分かりました。

小俣さんは、大月ならではの商品を開発し、今後は野菜マルシェなど大月の魅力を発信できるイベントを考えています。地域に欠かせない存在として、さらなる活躍を期待しています。

